

お客様のお名前

ビルダー様社名

ビルダー様ご担当者名

この要件確認リストはお客様の住宅で『建て得リフォーム』が適用できるか？を事前にご確認いただくための要件確認リストです。
お申込みいただいた後に現場確認を行って最終確認になりますが、ご提案段階で適否をご確認いただくことで、お客様との商談がスムーズに進みますので、ご活用いただきますようお願い申し上げます。

写真①～⑤については「写真撮影のご注意編」をご確認をお願いします。

1. お客様についてご確認いただきチェックをお願いします。

- ①お客様の年齢は65歳未満でよろしいでしょうか？
 はい いいえ（建て得リフォームはご利用になれません）
- ②お客様に定期収入はございますか？
 はい いいえ（建て得リフォームはご利用になれません）
- ③建物の所有者様・電気契約者様・お申込み者様（お客様）が同一でよろしいでしょうか？
 はい いいえ（建て得リフォームはご利用になれません。各名義をお申込み者様に変更することでご利用いただけます）



2. ご提案予定のリフォームタイプにチェックをお願いします。

下記LIXIL商品採用表をご確認いただき選択項目にチェックを入れてください

やね・かべリフォーム

LIXIL商品
ご採用表

○：必須な商品と条件 -：ご採用不問
■：必須な商品に加えてどれか1つご採用が必要な商品

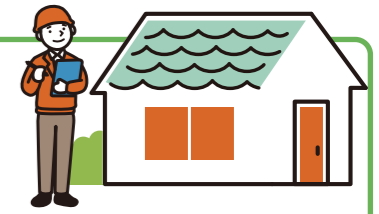
チェックボックス	外壁 フッ素塗装 Danサイディング 	屋根※1 T・ルーフ (下屋を除く 屋根全面) 	エクステリア ・カーポート ・宅配BOX(KTを除く) ・ウッドデッキ・テラス・門扉	ドア 	窓 3か所以上
	○ 100㎡以上	-	-	-	-
	○ 30㎡以上 or 外壁1面	■	■	■	■
	■ 玄関周りなど	○	■	■	■

※1：屋根材がスレート材・シングル材の築20年以上の案件には屋根材改修かT・ルーフによる改修が必須になります。

下記商品も LIXIL 商品のご採用が必須です。
(詳しくは各カタログの『建て得ご利用条件』をご参照ください)

- SW工法・まるごと断熱リフォーム(ご契約プランはバリュー・ライフ・スマイルのいずれかとなります。)
- 窓断熱リフォーム ココエコリフォーム SW工法既存住宅

3. お申込み予定の建物についてのご利用要件をご確認いただきチェックをお願いします。



- ①昭和56年6月1日以降に建築確認申請された建物でよろしいでしょうか？
 はい いいえ（建て得リフォームはご利用になれません。耐震診断士による耐震診断で構造評点1.0以上に改修することでご利用が可能となります）
- ②お客様及びご親族の方が同一住所（敷地内）に過去に太陽光発電機器を設置あるいは登録（FIT制度申請）されたことはございますか？
 はい いいえ（建て得リフォームはご利用になれません。）
- ③ご自宅の立地条件により太陽光発電を設置しても効果が出せない場合がございます。また、設置不可のエリアもございます。弊社で対応できるエリアか？確認させていただきますのでご住所の入力と東西南方向の写真を送付していただければ弊社にて判断いたします。

ご住所をご記入ください

都道府県

市区町村以降

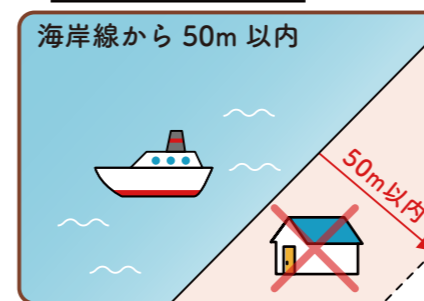
- ④下記に該当する場合はご利用できませんがよろしいでしょうか？

ご住所から弊社で確認するサービスをご利用する

お客様でご判断いただける場合には下記に該当しないか✓をお願いします

該当しません 該当します（建て得リフォームはご利用になれません。）

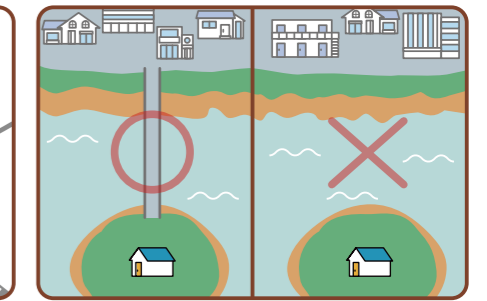
▶ 海岸線から近い建物



▶ 建築地が防火地域



▶ 道路が通じていない離島



▶ 雪の多いエリア(建て得がご利用にならないエリア)

垂直積雪量が75cm以上の下記エリアは建て得がご利用いただけません。
 ●福島は90cm以上のエリア、山梨県・長野県・滋賀県彦根市は80cm以上のエリア、鳥取県内は境港市・米子市・日吉津村・南部町以外は利用できません。島根県内は飯南町、奥出雲町、吉賀町、邑南町は利用できません。

⑤影の影響がある建物ではないですか？

写真送付により弊社で判断をするサービスを利用する

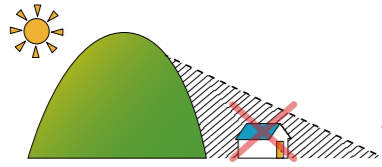
写真① 建物の東西南の3方向がわかる写真を送付してください。
写真の撮り方ガイドをご参照ください。

お客様でご判断いただける場合には下記に該当しないか✓をお願いします

該当しません 該当します(半日以上屋根に影がかかる場合、建て得リフォームはご利用になれません)

■【立地条件】

●南側に山や樹木などの障害物があり、年間を通じて屋根全面に半日以上直射日光が当たらない建物



■【周辺環境】

●隣地の建物の影の影響を受ける建物

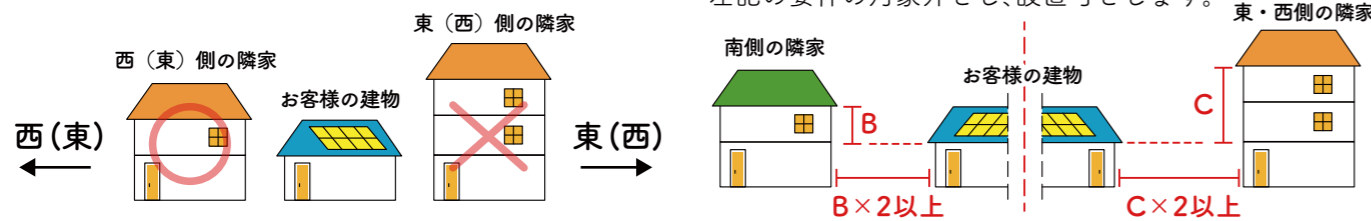
・南側隣接建物の要件
隣接建物の階数がお客様の建物の階数を超える場合は設置不可とします。



「周辺環境の緩和条件」

東～南～西に隣接する建物との距離が隣接する建物とお客様の建物との高低差の2倍以上離れている場合は、左記の要件の対象外とし、設置可とします。

・東西側隣接建物の要件
隣接建物とお客様の建物の階数の差は1階以内とし、これに該当しない場合は設置不可とします。



4. 建物の状態についてご確認いただきチェックをお願いします。

●小屋裏から屋根をご確認いただき下記の項目のチェックをお願いします。

屋根下地の確認：1

雨水の漏れあとがない 雨水の漏れあとがある
(建て得のご利用の前に漏水箇所の修繕が必要です)

屋根下地の確認：2

野地板が小幅板ではない 野地板が小幅板である
(屋根材がスレート屋根の場合には建て得リフォームはご利用になれません。既存屋根を撤去の上、12mm以上の野地板(構造用合板)を増し張りしていただき、その上からルーフィングと屋根材を新設していただく必要がございます)

写真判定サービスを利用する

写真② ご不明の場合、天井の点検口を開けて屋根裏を覗いた写真を送付いただければ設置可否を弊社で判定する無料サービスがありますので、ご活用下さい。

《送付いただく写真例》東西南北の4方向を見上げた写真があれば判定可能です。



下地材の状態が確認できる



下地材の状態を確認できない



5. 既存屋根の種類と屋根の改修予定有無とその内容についてご確認をお願いします。該当するものに✓を入れていただき各項目の注意点のご確認をお願いします。

現状屋根	該当に✓	建物年数	リフォーム履歴	屋根材改修	改修後の屋根材	下記の注意点を必ずご確認ください
スレート材 シングル材	<input type="checkbox"/>	10年未満	関係なし	不要		野地板が小幅板の場合には既存屋根を撤去したうえで既存ルーフィングの上から12mm厚の合板野地板の増し張りが必要になります。アスベスト含むスレートはリフォームが必要です。
	<input type="checkbox"/>	10年以上 20年未満	なし	必須	<input type="checkbox"/> T・ルーフ <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> 縦葺き板金 <input type="checkbox"/> 横葺き板金	
	<input type="checkbox"/>	20年以上	あり	推奨※1	<input type="checkbox"/> 改修無し <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> T・ルーフ <input type="checkbox"/> 横葺き板金 <input type="checkbox"/> 縦葺き板金 <input type="checkbox"/> 横葺き板金	
瓦	<input type="checkbox"/>	20年未満	関係なし	不要		①垂木ピッチが500mmを超える場合、対応できません。 ②ルーフィングが杉皮の場合 ③土葺きの場合④洋瓦の場合 既存屋根を撤去したうえで既存ルーフィングの上から12mm厚の野地板(構造用合板)の増し張りが必要になります。
	<input type="checkbox"/>	20年以上	関係なし	推奨※2	<input type="checkbox"/> 改修無し <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> T・ルーフ <input type="checkbox"/> 横葺き板金 <input type="checkbox"/> 縦葺き板金 <input type="checkbox"/> 横葺き板金	
板金屋根	<input type="checkbox"/>	10年未満	関係なし	不要		①断熱材付きの板金屋根には対応できません。 ②銅板屋根には対応できません。 野地板が小幅板の場合には既存屋根を撤去したうえで既存ルーフィングの上から12mm厚の野地板(構造用合板)の増し張りが必要になります。 ※既存の屋根をご利用の場合は【縦葺き板金屋根】をご確認いただき✓を入れてください。
	<input type="checkbox"/>	10年以上 20年未満	関係なし	推奨※1	<input type="checkbox"/> 改修無し <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> T・ルーフ <input type="checkbox"/> 横葺き板金 <input type="checkbox"/> 縦葺き板金 <input type="checkbox"/> 横葺き板金	
	<input type="checkbox"/>	20年以上	関係なし	推奨※1	<input type="checkbox"/> 改修無し <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> T・ルーフ <input type="checkbox"/> 横葺き板金 <input type="checkbox"/> 縦葺き板金 <input type="checkbox"/> 横葺き板金	
T・ルーフ	<input type="checkbox"/>	45年未満	関係なし	不要		野地板が小幅板の場合は対応できません。
折板屋根	<input type="checkbox"/>	関係なし	関係なし	必須	<input type="checkbox"/> T・ルーフ <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> 縦葺き板金 <input type="checkbox"/> 横葺き板金	既存屋根を撤去したうえで既存ルーフィングの上から12mm厚の野地板(構造用合板)の増し張りが必要になります。
セメント瓦 ROOGA	<input type="checkbox"/>	関係なし	関係なし	必須	<input type="checkbox"/> T・ルーフ <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> 縦葺き板金 <input type="checkbox"/> 横葺き板金	

推奨※1：建て得のご契約期間中に屋根材の改修が必要になることが想定され、その場合弊社による脱着費用が別途発生しますので、屋根材の改修が推奨です。

推奨※2：建て得のご契約期間中に瓦のメンテナンスが必要になることが想定されます。その場合弊社による脱着費用が別途発生しますのでメンテナンス実施をおすすめします。

6. ご自宅の外壁と隣地との距離が50 cmありますか？

はい いいえ（建て得リフォームはご利用になれません）
 パワーコンディショナを設置できるスペースがあるかご確認ください。

●パワーコンディショナは屋外で北面等直射日光のあたらない場所に設置します。
 海岸から1km以内（瀬戸内海は海岸から500m以内）のエリアは屋内に設置になります。

写真③

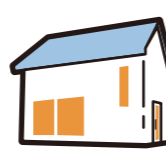
建物周辺の状況写真を送信していただきますようお願いいたします。



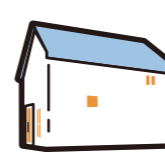
東



西



南



北

7. 設置禁止のものが既に設置してありませんか？

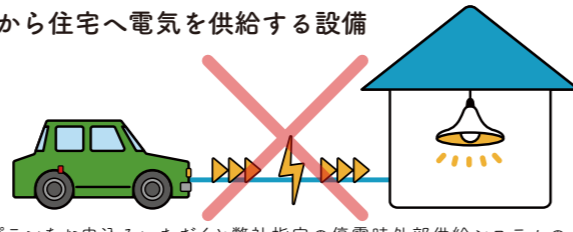
はい（設置禁止のアイテムはありません） いいえ（建て得はご利用になれません）

●下記の設備は建て得をご利用期間中はご採用できません

1kWh以上の蓄電池の追加設置

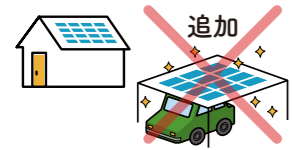


電気自動車から住宅へ電気を供給する設備



別途オプションプランをお申込みいただくと弊社指定の停電時外部供給システムのご利用が可能です。

発電設備の追加



コージェネレーション
（エネファーム等発電機能を有する給湯器）

別棟への電気供給
（ガレージや納屋を除く）



熱源に電気を使用するサウナ（屋内・外設置）

ハイブリッド給湯機
昼間に太陽光発電の電気を利用して沸き上げる機能の利用
※設置は可能です

停電以外でも
外部から住宅に
給電できる機器

蓄熱式暖房機器

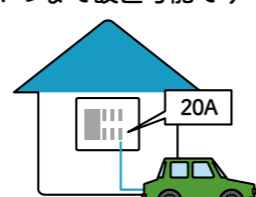
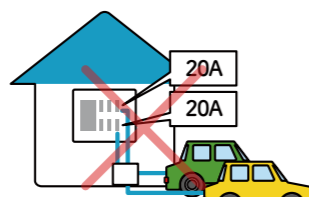
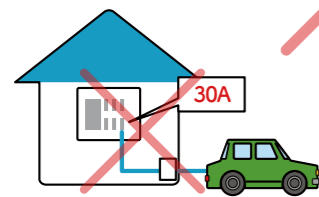
売電を毀損する機器

※太陽光発電による発電量をご家庭の日常利用の域を超えて消費する、特に消費電力の大きい機器の長時間利用については、事前にご相談願います。
 例）陶芸用電気釜、大型電気暖炉、業務用電気オープンなど



電気を使用したロードヒーティング（ヒートポンプを含む）

EV・PHEV等充電用の回路を「30A以上にする」「複数設置する」



※充電用の回路は20Aを1つまで設置可能です

充電器	充電スピード目安（出力電力）	建て得利用可否
100Vコンセント	0.6～1.2kW	○（1つまで）
200Vコンセント（16A） 一般的な普通充電器	3.2kW	○（1つまで）
高出力普通充電器	6kW	×
一般的な急速充電器	50kW～	×

●おひさまエコキュートが設置してある場合及びソーラーモードを活用しておられる場合、またこれから新設される場合には下記のオプション費用が必要です。

おひさまエコキュート・ソーラーモードは
利用していません おひさまエコキュート・ソーラーモード
利用しております
 （ご利用がある場合は必ずオプションの
申込が必要です）

太陽光発電活用の給湯器利用オプションプラン

下記のような太陽光発電を活用した昼間沸き上げをご利用いただくには
 オプションプランのお申込みが必要となります。

製品代・工事費別 ¥198,000（台／税込）

※日常的に昼間沸き上げを行なう場合のオプションとなります（おひさまエコキュート・エコキュートやハイブリッド給湯器本体費用は含みません）
 ※機器本体の購入・設置につきましてはビルダー様にご相談ください

おひさまエコキュートについて

昼間の発電量が多い時間帯に余剰電力を使って沸き上げます。

※「おひさまエコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが、エコキュート（自然冷媒CO2ヒートポンプ給湯機）のうち、昼間沸き上げ形のことを総称する愛称です

エコキュート：ソーラーモード等について

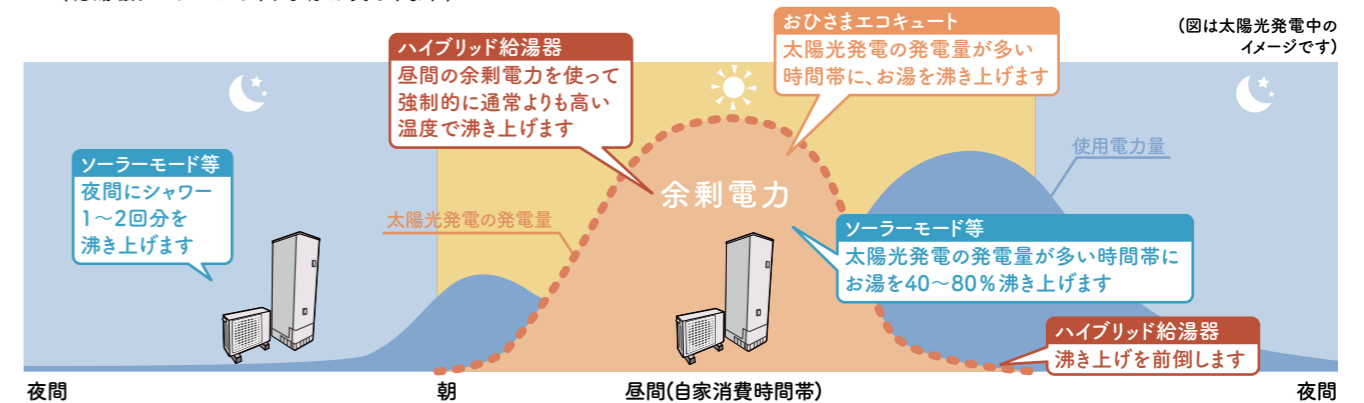
夜間の沸き上げ量を減らして太陽光発電余剰電力を利用。

※太陽光発電の余剰電力を活用して、昼間に分散沸き上げを行う機能（給湯機メーカーにより、呼称は異なります）

ハイブリッド給湯器：太陽光発電モード等について

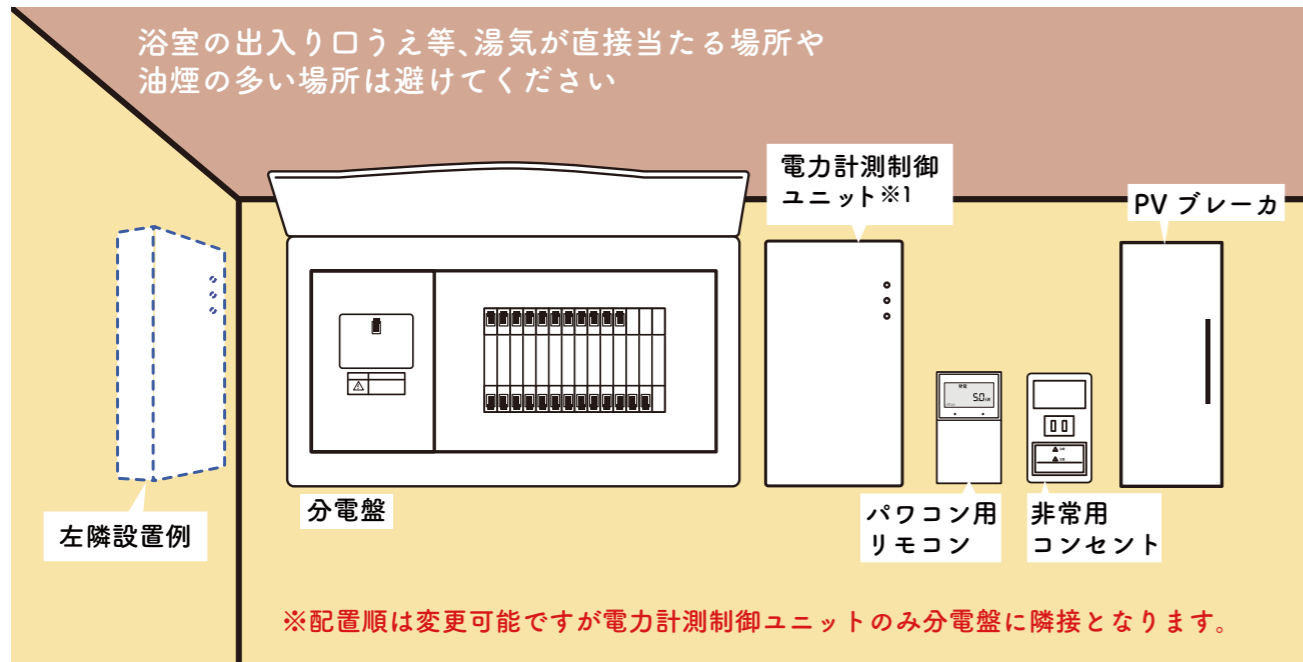
夜間の沸き上げ量を減らして太陽光発電余剰電力を利用。

※太陽光発電の余剰電力を活用して、昼間に分散沸き上げを行う機能。
 （給湯機メーカーにより、呼称は異なります）



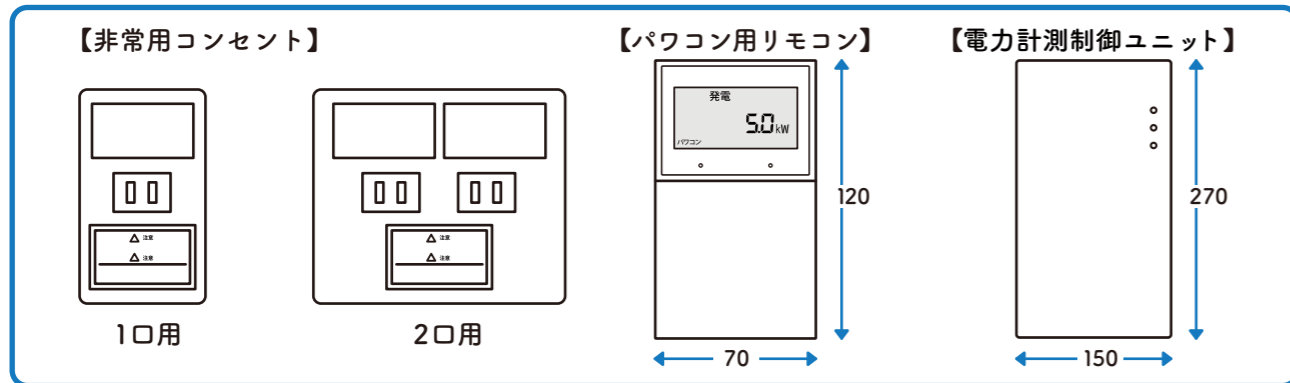
8.分電盤周りに機器設置と工事ができるスペースはありますか？

分電盤に近接して非常用コンセント、電力計測制御ユニット、リモコンが設置されます。
取り付けるスペースがあるか？また分電盤近辺に点検口があるか？ご確認をお願いします。
ご不明な場合は分電盤の周辺左右と天井の写真を送付いただければ弊社で判断します。



※配置順は変更可能ですが電力計測制御ユニットのみ分電盤に隣接となります。

※1：電力計測制御ユニットは必ず分電盤の脇に設置となります
(専用 CT ケーブルが 1.5m のため)



①機器設置スペースについて

分電盤まわりに非常用コンセント・電力計測制御ユニット、
リモコンの設置スペースはありますか？

はい いいえ

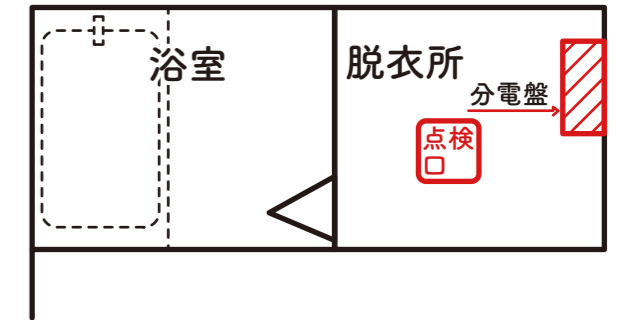
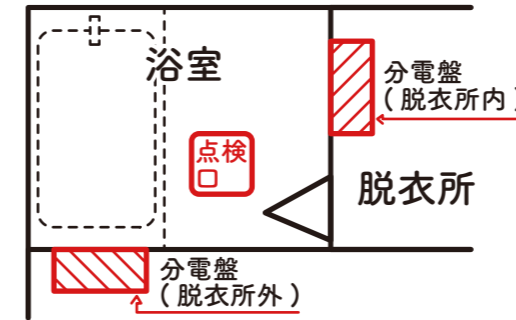
②分電盤付近に点検口はありますか？

分電盤へのケーブル接続を天井から配線します。

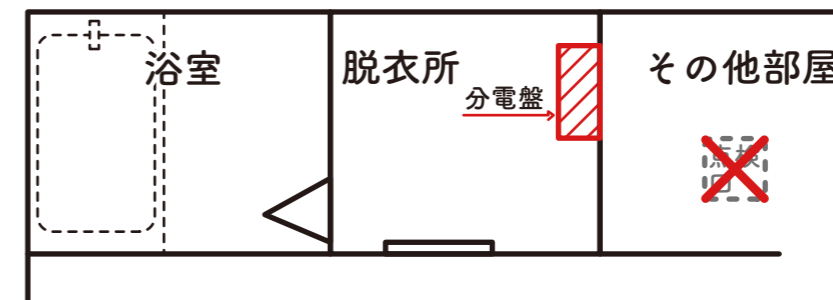
その時に近くに点検口がない場合は新規に点検口を設置する必要があります。

A) 点検口のある浴室に隣接して分電盤が1つついている

B) 点検口のある部屋に分電盤が設置してある



C) 浴室に隣接しない壁に分電盤が設置されていて分電盤がある部屋にも背面側の部屋にも点検口がない (点検口の設置が必要になります)



！ご確認ください

パターン B でも天井裏に配線スペースが無いなど特殊な事情がある場合には点検口の新設が必要になる場合があります。

既存の縦葺き板金屋根をそのまま活用される場合のご留意点について

【縦葺き板金屋根】の場合下記の情報がわかればラックレス工法に対応可能か？が判明します

縦葺き板金の確認：1 ハゼ部のピッチが 350 mm 以下 ハゼ部のピッチが 350 mm 以上



(パネルレイアウトの制約があります)

下記の項目はお申込み後に弊社にて確認しますが、条件適合しない場合、お客様にオプション料金 176,000 円 (税込み) が発生しますので、事前にご確認ができるようであればお願いします。

縦葺き板金の確認：2 下記の条件に適合する

条件に適合しない
176,000 円 (税込み) のソーラーラックオプションが必要です



写真判定サービスを利用する

写真④ 屋根材のハゼピッチ及びハゼ寸法が分かる写真を送付いただければ弊社で確認いたします。(ソーラーラックをご希望の場合は必要ございません)

建て得リフォーム オプション判定サービス

電気工事に関するお客様にご負担いただく必要費用の概算を算出するためのチェック表です。電気工事にいくらかかるか？概算金額を試算します。契約容量が小さい場合、お客様に電気契約の容量を変更していただかねばなりませんので、下記の情報及び写真を頂戴できれば弊社で判定致します。

分電盤をご確認いただき下記の項目のチェックをお願いします。

写真判定サービスを利用する

写真⑤

分電盤内の写真を送付いただけましたら弊社で概算費用をお知らせします。撮影ガイドをご参照ください。

【電気ガス併用の場合】 ●主幹ブレーカの容量をご確認をお願いします。


60A(アンペア)以上

50A(アンペア)以下

屋外にブレーカ設置あり


建て得のご利用にあたってパネルの設置容量によっては容量を60A(アンペア)に変更していただく場合がございます。

OK!




OOAがわかるように撮影してください

※主幹ブレーカ=漏電ブレーカ
・ブレーカの仕様まで確認できる



※アンペアブレーカは、新築住宅や電力会社によっては設置されていない場合がございます。その場合、漏電ブレーカの容量をご確認いたします。

NG



- ・分電盤内部のブレーカを確認できない
- ・分電盤の蓋が開いていないためブレーカアンペア数がわからない

【オール電化の場合】

6kVA以上

6kVA未満 (建て得のご利用にあたってはご契約容量を6kVA以上に変更が必要です。)

様邸

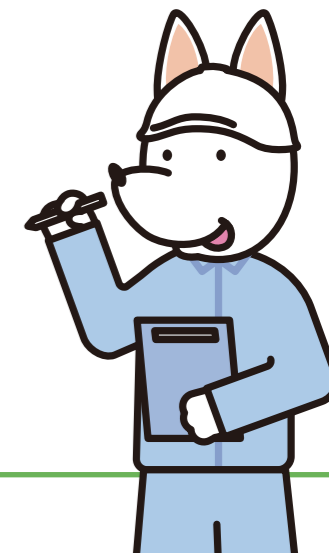
こちらに半角数字をご入力ください

チェック	メニュー	地域	単価(税込)	数量	金額
	①建て得リフォーム工事費	全域共通	495,000		
	②ソーラーラックオプション	積雪 50cm 以下	176,000		
		積雪 50cm 以上	220,000		
	③おひさまエコキュートオプション	全域共通	198,000		
	④電気工事バック(パワコン1台用)	全域共通	99,000		
	⑤電気工事バック(パワコン2台用)	全域共通	137,500		
	⑥点検口設置オプション	全域共通	55,000		
	⑦幹線引き換えオプション	全域共通	200,000		
	合計				

【電気工事バック内容】

- ①主幹ブレーカーを撤去廃棄して3P3Eタイプを新設
- ②PVブレーカーを新設(分電盤に入らない場合は単独設置)
- ③サービスブレーカーの撤去及び容量変更申請※詳細は弊社より見積りをご提示させていただきます。

メモ



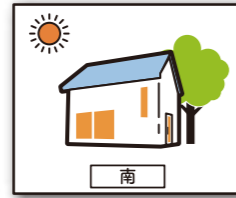
写真① 影の影響を確認するため、建物の東西南方向の写真撮影をお願いします。



東側から隣接建物が分かる写真



西側から隣接建物が分かる写真



南側から隣接建物が分かる写真



道路を挟み周囲全体が分かる写真

「point」
影の影響確認の為、東西南方向にある建物や障害物がわかる写真のアップロードをお願いいたします。

※Googleマップでも周辺確認ができますのでご利用下さい。



写真撮影時のご注意

写真で判断するサービスをご利用の場合、正確な判断には、詳細な写真が欠かせません。撮影前に「point」を必ずご確認ください。

写真④ 既存屋根をご利用の場合、ハゼピッチ及び寸法が分かる写真撮影をお願いします。(ソーラーラックをご希望の場合は必要ございません。)



ハゼピッチの寸法が分かる写真



端部から1本目迄の寸法がわかる写真



巻ハゼ部の寸法が分かる写真



嵌合部の寸法が分かる写真



巻ハゼ部の寸法が分かる写真

「point」
縦葺板金屋根の場合は、要件確認リストを参照に、ハゼピッチ、巻ハゼ部、嵌合部にスケール・ノギスを当てて計測した写真のアップロードをお願いいたします。

写真② ご不明の場合、天井の点検口を開けて屋根裏を覗いた写真を送付いただければ設置可否を弊社で判定する無料サービスがありますので、ご利用下さい

《送付いただく写真例》東西南北の4方向を見上げた写真があれば判定可能です。



小幅板の隙間が分かる写真



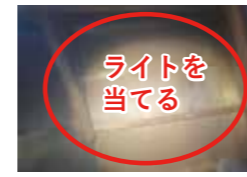
雨漏れ・しみ跡が分かる写真



垂木ピッチの寸法が分かる写真



全体の劣化が分かる写真



暗い場合はライトを当てて撮る

「point」
暗い場所での撮影、引きすぎて野地板の劣化状態が分からない写真は適正な判断が出来かねます。ライト等をご利用頂き、小幅板の隙間、雨漏れのしみ跡、ヒビの状態、垂木ピッチが分かる写真を複数枚撮影しアップロードをお願いいたします。

オプション判定サービス

写真⑤ 分電盤内の写真を送付いただけましたら弊社で概算費用をお知らせします



分電盤の位置が分かる写真



分電盤の詳細が分かる写真



主幹ブレーカー情報が分かる写真



他ブレーカー情報が分かる写真



障害物との距離が分かる写真

「point」
主開閉器の種類やアンペア数を確認させていただきますので、分電盤内の詳細が分かる写真、電力計測制御ユニット等の設置予定箇所が分かる写真を複数枚撮影し、アップロードをお願いいたします。

主幹ブレーカ(分電盤の左側にあるブレーカ)のタイプを教えてください

